



やなか信人

のぶ と

発行責任者：谷中信人 公明党議員室：浦和区常盤 6-4-4 (☎829-1812) 自宅：浦和区瀬ヶ崎 1-4-1 (☎886-2464)

「セカンドライフ支援センター」について 文教委員会で質問しました。



議会レポート



▲文教委員会にて
文教委員会が開かれる第4委員会室▶

改選後初のさいたま市議会文教委員会で、議案外質問を約 20 分間にわたって行いました。初めて文教委員となりましたので短時間ではありましたが、会派でこれまで取り組んできたテーマと、今私が考えている地域課題をしっかりとお伝えしました。質問項目は以下の通りです。

1. セカンドライフ支援センターとの連携について
 - (1) 教育委員会の連携について
2. 公民館の役割について
 - (1) 現在の課題について
 - (2) 地域拠点機能と今後の役割について
 - (3) 中長期視点にたったガイドラインの検討について
3. 学校施設リフレッシュ基本計画について
 - (1) 特性や地域性を生かした学校施設改修の取り組みについて

Pick UP!

コナレ9階に「リ・とらいふ」がオープンします！

浦和駅東口のコナレ9階に令和元年9月2日開設予定のセカンドライフ支援センターの愛称が、公募の結果「リ・とらいふ」に決定しました。

「リ」は、繰り返すを表しています。「とらいふ」は、トライ・挑戦を、「らいふ」ライフ・生活、人生の意味。「人生・生活に再び挑戦していく」という意義が込められています。

定年退職後や子育てが一段落した中高年齢層（おおむね 50 歳以上）の市民の皆さまに、ボランティアや趣味等のサークル活動、就労等を通じて、ますます積極的に生涯現役として社会参加いただくことが、地域社会の活力となります。中高年齢層の市民の皆さまの社会参加を促進するための窓口となるものが、セカンドライフ支援センター、愛称「リ・とらいふ」です。



セカンドライフ支援センターについては、人生 100 年時代の生きがいづくりを市がしっかりと支えていってほしい、との思いをこめて質問しました。また、最近

区内外で学校グラウンドの水はけの問題を耳にするようになりました。学校施設リフレッシュ基本計画をテーマに、大原中学校（浦和区）と道祖土小学校（緑区）を例に、学校環境の改善について質問しました。内容は後日、さいたま市議会のホームページに掲載となります。



皆様の声をお聞かせください

やなか信人の
主な質問動画



yanaka.nobuto@yanaka.saitama.jp

市政報告はホームページ→ <http://yanaka.saitama.jp>

電話 048-829-1812 (市議会公明)

FAX 048-611-9102